

1. こんなにたくさんの相談が！

美容医療サービスに関する全国からの相談件数は、H21年度～H23年度の3年間で5016件となっています。特に、生命・身体に影響がある危害関連の相談件数は年々増加しています。

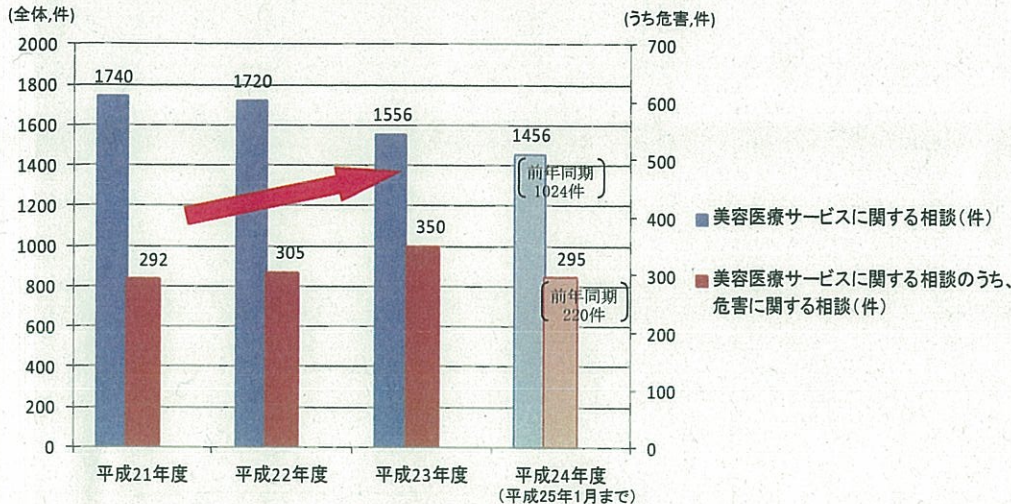


図1 美容医療サービスに関する相談件数



図2 脱毛後に色素沈着が残った例 (女性:わき)

2. 具体的な危害トラブルの実態！

事例1

脱毛

美容クリニックで脱毛を受けている。施術中に痛みがあり、終わって見たら腕や足がミズ腫れ状態になっていた。今日は腫れが引いてきたが、赤く縦に火傷の痕の線が残っている。

(2013年2月 女性20歳代)

事例2

脂肪吸引

上半身、お腹、二の腕の脂肪吸引手術をした。施術前に、術後1ヶ月位は腫れると説明があった。手術して3ヶ月経つが二の腕が上がらず痛みを感じる。重いものが持てずに仕事も休んだ。

(2012年5月 女性40歳代)

事例3

包茎手術

手術前に「切開手術なのに入院をしなくていいか」と聞いたら「その日のうちに仕事に行っても問題がない」と言っていたが、手術後、とても歩ける状態ではなく、地元の別の病院を受診したところ「傷が開いている」と言われ即入院となった。

(2011年11月 男性30歳代)

3. サービスを受ける前に冷静かつ慎重な判断を！

今後、美容医療サービスを受けようと思われる方は、次の4つのポイントを必ず確認してください。

- Q1. ホームページや広告等の情報をうのみにしていませんか。**
- Q2. 医療機関に行く前に、受けたい施術や医療機関の情報をきちんと確認しましたか。**
- Q3. 施術を決める前に、リスクや施術効果についての説明を求めましたか。**
- Q4. その施術、本当に必要ですか。**

必ず確認!!

詳しくは

消費者庁 美しくなるはずが

検索